

製品名: Wnt5b マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85002**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | トランスフェクトされた |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG2b |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000 |
| 分子量 | Calculated MW: 40 kDa; Observed MW: 45 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 遺伝子名 | Wnt5b |
| 別名 | Wnt5b |
| 遺伝子 ID | 81029.0 |
| SwissProt ID | Q9H1J7 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現した精製された組み換えヒト Wnt5b タンパク質断片。 |

背景

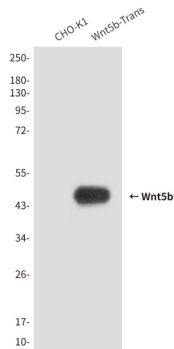
7つの膜貫通型受容体からなるフリズルドファミリーのメンバーに対するリガンド。おそらく発生過程に関わるタンパク質。組織の特

定の領域の発生に影響を及ぼすシグナル伝達分子である可能性がある。シグナル伝達は細胞径のごく一部に限られると考えられる。

研究分野

Wnt シグナル伝達経路

画像データ



CHO-K1 溶解物 (B) および Wnt5b をトランスフェクトした CHO-K1 (A) 溶解物中の Wnt5b を Wnt5b 抗体を使用してウエスタン ブロット分析しました。